

## 先人の暮らしがいまも

### 「郷土資料展示室」

衣食住、生業、さらには文化や教育にいたるまで、先祖ゆずりの品々が展示されています。そこから今日まで脈々と続いている祭りやもよおしなど生活習慣の源を興味深く探ることができます。

郷土資料は「ふるさとの宝物」です。貴重な資料からは、先人の誇り・ふるさとの熱い血などがメッセージとして伝わってきます。



展示・収蔵資料は  
約7500点に  
およびます。



ふるさとの人々の生きざま、そして未来への期待

## 養蚕のあゆみと技術革新

### 「シルク資料展示室」

この地域は古くから、全国でも屈指の養蚕地帯でした。養蚕を生活の中心にしてきた農家の復元をはじめ、カイコの生態・成育・絹糸ができるまでのプロセスを紹介するなど、養蚕に携わってきた人々の苦労や、技術の変遷を知る歴史資料を展示しています。

展示・収蔵資料は  
約7500点に  
およびます。